

# 週報



## 2016 年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう

## 2016 年 VISION

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

## 2016 年 活動指針

1. 理想家庭と心情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動強化
3. 二世圏活性化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成

## 世界平和統一家庭連合

(旧 世界基督教統一神霊協会)

## 加賀家庭教会

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION  
KAGA FAMILY CHURCH

教会長：石垣 重広

## み 言

### 『先祖解怨』

真の父母經 (P357~360)

真の父母様は、「靈界の先祖たちは、子孫が解放しなければならない」と語られ、1999 年 2 月 12 日から、天宙清平修練苑において、直系 7 代の先祖をはじめとして、解怨式を挙行するようにされた。真の父母様は、「先祖たちが地獄に行っているとしても、真の父母様の特権によって祝福する時代的恵沢圏に入ってきているため、彼らが解怨式と祝福式を経て地上に再臨し、子孫たちを協助するようになれば天国に行くことができる」と語られた。

**3** 先祖解怨式をすべてしなければなりません。7 代を解放しなければなりません。7 代から遡って 120 代(当時)までしなければなりません。その先祖たちを中心とすれば、一度に 120 代の祝福ができるのです。そうすれば、地獄の門が崩れるでしょうか、崩れないでしょうか。それをしなければ、私が靈界に行ってから困るのです。靈界で引っ掛かってはいけません。靈界を整理しておけば、地上はいつでも靈界を通して解決されるのです。

**6** どんな靈人も、先祖解怨を通して教育を受け、祝福を受けるようになれば、善なる靈になります。皆さんの先祖たちが地獄に行ったとしても、解怨をして祝福を受けるようになれば、天国に行けるようになるのです。地獄に行った先祖たちが、真の父母様の時代的恵沢圏内に入って祝福を受けることが、靈界でどれほど高い価値があるかを理解して、ここに合わせるのが容易ではないことを知らなければなりません。ですから、一心、一体、すべてを捧げて精誠を尽くしてこそ、その場に行けるのです。

**7** 今まで神様は、靈界で光として現れました。実体のダイヤモンドのように、光として現れるのです。実に畏れ多く、驚くべき象徴体である神様が、光として現れて訓示したのですが、神様が人類の父母の立場で訓示できる道は少しもありません。教えてあげられず、指導することもできません。神様は、中間の立場で代行できる内容だけを解決したのであって、始めと終わりを締めくくることができません。靈界や肉界で、父母様がその始めと終わりを制定して実践の場をつくらなければ、靈界の興進君も働けないのです。

今まで聖人たちを地上に再臨させ、40 日教育をして靈界の垣根を崩し、靈界の先祖を解怨するのです。先祖解怨は、先祖が今まで嘆息圏で、恨を抱いている神様のみ前に孝子になれなかったのが、孝子になれるように道を開いてあげるものなのです。そうして、家庭から神様に侍ることができる時代を迎えました。

本来は、靈界で先祖に対する祝福というものはありません。天使世界は相対的所有権を賦与されなかったからです。ところが、来られる再臨主が、今までアダムが 16 歳以降にサタン世界に残したものをすべて清算し、切り捨てて祝福をしてあげるのです。

ですから、靈界の家庭が地上に降りてきて、祝福を受けたアダム家庭を協助でき、従うことができる時になったということです。地上のアダムの実体祝福家庭を兄として侍り、弟の位置で絶対信仰、絶対愛、絶対服従するのです。そのような位置に立つことによって、アダム圏文化創造世界を成し遂げるために、天上世界も地上世界に歩調を合わせなければなりません。